

[住宅プロバイダーの名称を記入]

ドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、

またはストーカー行為被害者のための緊急移転モデル計画書

緊急移転

[住宅プロバイダーの名称を記入(このモデル計画書では Housing Provider の頭文字を取って HP

と記載してあります)] は借主の安全について懸念しており、その懸念はドメスティック・バイオレンス、デ

ート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者にまで至ります。女性に対する暴力防止法

(Violence Against Women Act、VAWA) ¹に従い、HP はドメスティック・バイオレンス、デート DV、

性的暴行、またはストーカー行為の被害者である借主に対し、借主の現在の住居から別の物件への

緊急移転の要請を許可します。性別、ジェンダー・アイデンティティー、性的指向に関わらず誰でも移転

¹ VAWA の名称には「女性」という言葉が使われていますが、VAWA による保護は、性別、ジェンダー・アイデンティティー、性的指向に関わらずドメスティック・バイオレンス、デート DV、またはストーカー行為の被害者であればどなたでも受けることができます。

を要請する資格があります。²しかし、現在支援を受けている借主を対象としたその要請を HP が受け入れられるかどうかは、借主がドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者であるかに関する事前の判断や、借主が一時的またはより長期的に安全に居住できる他の空き物件を HP が持っているかどうかにもよります。

この計画書は、緊急移転を受ける資格のある借主、緊急移転の要請に必要な証拠書類、個人情報保護、緊急移転の手順、さらに借主に対する安全性のガイダンスを示しています。この計画書は、[プログラムまたは家賃補助の名称を記入]が VAWA を遵守しているか監督する政府機関である米
国住宅都市開発省（HUD）発行の緊急移転モデル計画書に基づいています。

緊急移転を受ける資格

連邦規則集第 24 集第 5 部サブパート L に記載の HUD 規則に基づくドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者である借主は、借主が現在の住居にとどまると、近い将来さらに暴力の被害を受ける恐れがあると借主が合理的に判断した場合、緊急移転をする

² 住宅プロバイダーは人種、皮膚の色、出身国、宗教、性別、家族状況、障害、または年齢を含む保護事由を理由に差別することはできません。HUD 支援または HUD 保証の住宅は、性的指向、ジェンダー・アイデンティティ、または配偶者の有無（それが事実である場合も、そのように見なされた場合も含む）に関わらず、資格を満たす人なら誰でも受給資格があります。

資格があります。借主が性的暴行被害者であり、その性的暴行が緊急移転要請前の 90 暦日以内に敷地内で発生していた場合、借主には緊急移転の資格があります。

緊急移転を要請している借主は、この計画書に記載の手順通りに移転を明示的に要請する必要があります。

適正な資格がない借主でも、この項に記載の資格要件を満たせば緊急移転を要請することができます。

緊急移転の要請に必要な証拠書類

緊急移転を要請するには、借主は、HP の事務局まで通知の上、移転要請を書面にて[HP は場所を記入]まで提出してください。HP は、障害者に対してこのポリシーに関して合理的な配慮を提供します。借主による緊急移転要請には以下の内容のうち一つを記載する必要があります。

1. HP プログラム支援による現在の住居に引き続きとどまると、近い将来さらに暴力の被害を受ける恐れがあると借主が合理的に考える旨を説明した陳述書。または
2. 借主が性的暴行被害者であり、その性的暴行が借主による緊急移転要請前の 90 暦日以内に敷地内で発生していた旨を説明した陳述書。

守秘義務

HP は借主が緊急移転要請の際に提供する情報、さらに緊急移転に関する情報を機密扱いとします。例外として、借主がその情報を期間限定で開示する許可を書面にて HP に与えた場合、または情報開示が法律により義務付けられているか、強制退去または対象プログラムの支援打ち切りに関する裁判または審理にて必要な場合はこの限りではありません。これには、借主に新居が提供された場合は、借主に対してドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為を犯した人物（達）に対してその場所を明かさないと含まれます。ドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為に関する情報の HP による守秘義務についての詳細は、「すべての借主を対象とする女性に対する暴力防止法による居住権に関する案内」をご覧ください。

緊急移転のタイミングと利用可能性

HP は、緊急移転が承認されるか、または移転要請の処理にどのくらいの期間かかるかを保証できません。しかし、利用可能で安全な物件があれば、HP は、ドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者である借主を別の物件に移転させるためにできるだけ早く行動します。移転案が安全でないと借主が合理的に考える場合、その借主は他の物件への移転の要請をすることができます。物件が利用可能である場合、移転した借主は移転先の物件の居住を管理する

条件及び規則に従うと同意する必要があります。借主が物件に居住する資格要件を証明していない、または証明できない場合、HP は借主をその物件に移転させることができない場合があります。

緊急移転を必要としている借主が資格要件を満たす安全で利用可能な物件が HP がない場合、HP は借主が転居できる安全で利用可能な物件がある他の住宅プロバイダーを探す手助けをします。

借主の希望により、HP はドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者支援を行なっている地域の団体に連絡する手助けもします。

借主の安全

移転申請の処理と実際の移転を待つ間、借主は安全に関して十分な注意を払ってください。

ドメスティック・バイオレンス被害者である借主は、安全計画を作成してもらうために、National Domestic Violence Hotline（1-800-799-7233）またはお近くのドメスティック・バイオレンスシェルターにご相談されることをお勧めします。聴覚に障害がある場合は、こちらのホットラインにご相談ください（1-800-787-3224 (TTY)）。

性的暴行被害者である借主は、Rape, Abuse & Incest National Network の National Sexual Assault Hotline（800-656-HOPE）、またはオンラインのホットライン（<https://ohl.rainn.org/online/>）にご相談ください。

ストーカー行為の被害者で支援を求めている借主は、National Center for Victims of Crime の Stalking Resource Center ウェブサイトをご覧ください (<https://www.victimsofcrime.org/our-programs/stalking-resource-center>)。

添付書類：ドメスティック・バイオレンス、デート DV、性的暴行、またはストーカー行為の被害者に対して支援を行なっている地域の団体。